

# 生活だより

江別市立中央中学校  
生徒指導部 発行  
R7. 4. 14(月)

## ◎令和7年度が始まりました。

1年生のみなさん、入学おめでとうございます。また、2, 3年生のみなさん、進級おめでとうございます。入学式・始業式から1週間が経ちましたが、新しい環境や立場での生活には慣れたでしょうか。

中学校時代は、一人前の大人になるための力を身につけるとても大切な時期です。同じ学級や学年の仲間、先輩や後輩との関わりの中から、1人の人間として一回りも二回りも大きく成長していくことを期待しています。先生たちもみなさんのことを全力でサポートしていきます。一緒に頑張っていきましょう。

## ◎「自律する生徒」を目指して

中央中ではこれまでも様々な場面で、「自己指導能力」という言葉を使って、みなさんにお話をしてきました。自己指導能力とは、次のようなものです。

- ①「誰かに言われたから…」、「先生に怒られるから…」という人任せな感覚で行動するのではなく、「自分で気づき、考え、工夫して、主体的に行動を決める」力。
- ②「ちょっとくらい良いだろう」、「怒られなければ良いだろう」、という自分に甘い判断ではなく、「物事の善悪の判断や、自分のすべきことを確実に行うことのできる力」。

また、今年度の中央中学校の重点目標は『「全ての生徒に安心と笑顔を 自律する生徒」の育成』です。「自律」という言葉を辞書で調べると「自分の気ままを押さえ、または自分で立てた規範に従って、自分のことは自分でやっていくこと」とあります。まさに、上記の「自己指導能力」を備えた人に成長してほしいという先生方の願いが込められています。

時には失敗することもあると思います。ですが、お互いの失敗を認め合える、安心できる関係を築きながら、失敗も成長へとつなげながら、全校で「自律する生徒」を目指して頑張りたいと思います。先生方も、そんなみなさんを全力でサポートしていきます。

## ◎交通安全教室が行われました。

4月9日(水)に江別市役所・江別警察署の方を招いて、交通安全教室を開催しました。自転車の安全な乗り方を始め、交通安全の意識を高めるためにDVDの視聴や、実際に警察の方からの講演をいただきました。

中学生のみなさんにとって、一番大切なものは「命」です。  
二番目に大切なものは「将来」です。

交通事故はこの2つを一瞬で失う危険があります。そうなってからでは遅いのです。昨年度も、幸い重大な事態にはなりませんでした。本校生徒が巻き込まれた交通事故も発生しました。交通安全教室をきっかけにして、もう一度「交通ルールを必ず守る」、「自分の命は自分で守る」、「周りの命や将来も大切にすること」を思い出してほしいと思います。

※休日と平日再登校の部活動での自転車利用が可能になりました。交通安全に留意して使用してください。ヘルメット着用を推奨します。